

きずな

第50号

神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 会報

発行 神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会
 発行責任者 会長 塩澤 哲夫
 編集責任者 副会長 渡辺 勇
 総務・広報委員長 杉山 五月
 URL <https://kanagawakyougikai.com/>
 印刷所 ナチュラルサポート海老名 046-236-0071

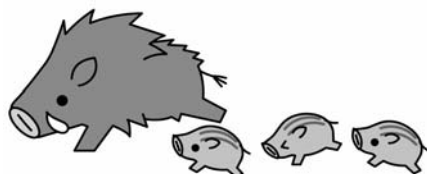
新年を迎えて

シオザワ テツオ

会長 塩澤 哲夫

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに日頃の当協議会への活動深く感謝申し上げます。

現在、神奈川県域における障がい者スポーツに関して特記すべきことは、神奈川県スポーツ局スポーツ課障害者スポーツグループが中心となり、県内の障がい者団体を含めたスポーツ関係団体や行政機関等を構成員とする「神奈川県障がい者スポーツ協会(仮称)設立準備会」が開催されていることです。設立目的は、“スポーツを通じた「共に生きる社会かながわ憲章」の実現”“障がい者スポーツの普及啓発”“障がい者スポーツの競技力の向上”に寄与することです。具体的な組織体制や事業内容等について議論され、障がい者スポーツ競技団体との意見交換もなされ、2019年度の協会設立に向けて更に議論を重ねて基本方針を取りまとめているところであります。(2018年12月現在の状況)



また、黒岩神奈川県知事が「かながわパラスポーツ推進宣言」を2015年に発表していることです。すべての人が年齢や障がいの有無に関わらず、一人ひとりが自身の運動機能を活かしてスポーツを“する”“観る”“支える”喜びや楽しみを実感できるようにするための取組みを推進しており、本年も引き続き県内各地でパラスポーツに関連した催しが開かれることと思います。会員の皆様においては、在住・在勤地での開催にはスタッフとしての積極的な関りを期待しております。参加者においては、障がい者スポーツを体験することで無関心から関心へと意識が変わり、意識が変われば行動が変わり、今日の気づきを明日の生活に活かすであろうことを願っております。

本年も、障がい者スポーツの普及・発展に向けて、会員の皆様と共に歩んで行きたいと思っております。引き続きご支援・ご協力の程よろしく願いいたします。

牛島前会長についてのお知らせ

当協議会二代目会長として6年間に渡り、会の運営にご尽力いただいた牛島秀保前会長には顧問に就任していただき、2018年11月に開催した慰労会の席で塩澤会長から牛島前会長へ感謝状と記念品を授与しました。(右の写真)

その後、病氣療養中のところ、12月18日に享年69歳にて永眠されました。ここに生前のご厚誼に感謝し、謹んでお知らせ申し上げます。



全国障害者スポーツ大会 2018～福井しあわせ元気大会～ 参加報告
--

福井しあわせ元気大会 2018

第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ



ヨコヤマ ヒロミ

◆横山 弘美さん(神奈川県選手団:陸上コーチ)

男子 100m走、現日本記録保持者の桐生祥秀選手が日本人初の9秒台となる9.98秒を出した場所、9.98 スタジアム(福井県営陸上競技場)において11月13日、14、15日の3日間競技が行われました。選手19名それぞれ個人2種目目にエントリーし、大会新記録、記録更新を目標に、金メダル15個、銀メダル10個、銅メダル3個を獲得することができました。強化練習から5泊6日の大会期間共に過ごしたコーチ陣も結果に満足、選手の皆さんが日常生活もいろいろなところで輝いてほしいと考えています。



イデ アユミ

◆井出 歩美さん(相模原市選手団:卓球コーチ)



今回初めて私は卓球のコーチとして参加させていただきました。開会式から閉会式までの開催期間中、天候に恵まれ過ごしやすい毎日でした。

障スポ国体という大きな舞台で選手の皆さんは、とても緊張されていましたが、次第に緊張が解けてベストをだすことができていたと思います。

初めての経験で分からない事や至らない点ばかりでしたが、選手団の皆さんや現地のサポートボランティアの皆さんにフォローしてもらいながら無事に大会を終えることができました。とても楽しく、勉強になった6日間でした。



神奈川県選手団の団結式

総務・広報委員会からの報告

スギヤマ サツキ

総務・広報委員長 杉山 五月

あけましておめでとうございます。今年
は2019年です。2020年7月から開
催される東京オリンピック・パラリンピ
ック競技大会も、もうすぐです。会員の皆
様のさらなるご活躍を期待しております。
総務・広報委員会は昨年4月から新体制
になりました。未だ不慣れな点もあり、
至らぬ事も多々あるかと存じますが、私
たちは当協議会の目的である「障がい者
<募集中>

当協議会の正式名称である「神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会」は、ご覧の
通り、とても長いため、何かと不便です。素敵な略称・愛称を募集します。

<お詫び>

- ・「きずな49号」に記載した秦野支部のファックス番号の市外局番が間違えていました。
(0467 誤り→0463 正)
- ・「きずな49号」に同封した「2018年ジャパンパラ水泳協力募集」の募集締切が過ぎて
いました。

競技・研修委員会からの報告

クマモト ヒデタカ

競技・研修委員長 隈元 英孝

卓球競技研修会

2018年11月25日(日)、13時から16
時30分まで会場は平塚ろう学校の体
育館をお借りして行いました。

今年度最初の研修会は、当初予定して
いたボッチャ競技から諸事情により卓球
競技に急遽変更、3連休ということもあ
って申込み人数も少なく、更には前日イ
ンフルエンザに罹患した方もあり、少人
数での開催となりました。

しかしながら10月の障スポ国体に出場
した若手選手も協力参加して下さると
いうことで、実際の選手を相手に色々な
練習方法を体験することができました。
基本打法の練習相手からはじまり、
少し負荷を与えての応用練習などボー
ルをたくさん使った多球練習を行いま
した。休憩時間にも若手はやる気満々！
動きっぱなしでほとんど休まず、活気

スポーツの更なる発展」のために何をす
べきか？を日々思索して参りました。今
年は、目的の実現に向けて「猪突猛進」
します。引き続き、会員の皆様のお力添
えをお願い致します。

なお、会報「きずな」は、年2回発行の
ため、最新の各種募集要項やお知らせ
等は、当協議会のホームページへ掲載し
ますので、そちらをご覧ください。

ある研修会となりました。

今回は卓球競技に変更となりましたが
次回は「ボッチャ競技研修会」を行いた
いと思います。

現在、2月頃を検討中です。詳細につ
きまは当協議会ホームページに随時ア
ップしてまいりますので宜しく願い致
します。たくさんのご参加をお待ちして
おります。



秦野支部からのお知らせ

新しい年を迎え、秦野支部も活動を開始しております。旧年中は様々なご協力を頂きありがとうございました。活動の幅も広がり、ご協力を頂ける方を募っております。

◆2019年 5月 29日(水) はだのチャレンジデー2019

◆2019年 6月 9日(日) 第18回障がい者フライングディスク大会

◆2019年 10月 19日(土) 秦野パラスポーツフェスティバル

以上の行事にボランティア参加をしていただける方は、下記赤坂までご連絡下さい。ご案内を差し上げますので、よろしくお願いいたします。

アカサカ ミ ホ コ
秦野支部 赤坂美保子 携帯電話:090-7701-9358

Email:mihokoaka32@hotmail.com

ファックス:0463-83-0810、住所:〒257-0042 神奈川県秦野市寿町5-6

横須賀支部からのお知らせ

横須賀支部は、発足3年目で初めての主催イベントを開催しました。

今までは、障がい者スポーツの普及活動や他団体主催イベントへの参加を行ってききましたが、去る11月11日(日)横須賀支部主催、県FD協会共催にて「第1回FD記録会inYokosuka」を開催しました。

当日は、天候に恵まれ、28名の参加者と19名的主催、ボランティアが集い、県大会にはない、和気あいあいのイベントとなりました。

ボランティアには、当日会場を提供して下さった、県立明光高等学校の生徒さん5名も参加して頂き、選手の発表の他、次世代を担う支援者の発掘にも

なることを知り、次年度からもぜひ開催していきたいと感じるイベントでした。

また、当日は、12月1日に開催される日産カップ 2.5 km車椅子マラソンに出場する当事者の方2名と同じく横須賀支部から参加する体験マラソン挑戦者6名の合同練習会も行いました。

日産カップは、日産自動車追浜工場テストコースにて開催される大会です。

12月2日(日)には、東日本で唯一開催される公式ハーフ車椅子マラソンがありました。

海の近くでとても寒かったですが、当日は屋台や他イベントも開催され大盛況でした。応援にお越し頂いた方、ありがとうございました。

2018年7月西日本豪雨災害義援金募金への協力について

当協議会として、公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会へ金壹万円を募金しました。

事務局からのお知らせ

各種研修会や催しなどの最新情報は、随時ホームページでお知らせしています。定期的にホームページにアクセスして頂きご確認をお願いします。

URL: <https://kanagawakyougikai.com/>

